

# 重誓寺報

第35号 平成28年6月発行

浄土真宗 本願寺派 (西本願寺) 重誓寺  
じゅうせいじ

大阪市旭区中宮2丁目4番19号  
電話・FAX 06(6951)0090

この度の熊本大震災において被災された方々にはお見舞い申し上げます。大きな天災が起こる度に聞かれるのが、未曾有・想定外といった言葉です。熊本でこのような大きな地震が起こることは予想出来なかったことのようにですし、被災された方は、まさか自分の身に起こるとは思ってもいなかったのだらうと想像できます。しかし、日本は火山国ですし、至る所に活断層が存在することが知られています。そう考えると、どこで起こっても不思議ではないのでしようね。

東南海地震は近いうちにと言われていますし、大阪では谷町断層が知られています。私たちは常に備えておかなければならないのです。

しかし実際にはどうでしょう。多少の準備はしていても、今日・明日に起こると思っている方は、まず居ないと思います。常に構えておくことは不可能ですし、そんなことを考えていると生活に支障が出てくるでしょう。

でも実際には突然なのですから、今この瞬間から可能性があるのです。どのような準備をすれば良いのか、正解はありませんが、思いつくことはしておくことが大切なのでしょう。

私たちの命は限りあるものです。生まれてきた瞬間からいつか来る終わりに向かっていきます。でもなかなか自分のことととらえる事は難しいことです。私たちの命の意義や行方を教えて下さっているのが、仏様の教えなのです。



## 法座のご案内

重誓寺では毎月、二十日

(三、九、十一月は二十日、二十一日)

法座が勤まります。

勤行約三十分、法話約一時間

椅子席でお参りいただけます。

## 常例法座

六月二十日(月) 二時、七時半

講師 平戸 昭乗 師

七月二十日(水) 二時、七時半

講師 不死川 浄師

八月二十日(土) 二時、七時半

講師 寺本 正尚 師

## 秋季永代経法要

九月二十日(火) 二時、七時

二十一日(水) 二時

講師 巖水 法乗 師

## 心に残った法話のお言葉

人は生まれ持って、一人一人違う業(ごう)を持つて生まれています。ですから違うことを羨(うらや)んだり妬(ねた)んだりすることは恥ずかしいことです。(一月 足利孝之師)

仏教は私が仏にならせていただく宗教ですが、真宗の方向は私がではなく、阿弥陀様が私を仏にする宗旨であります。(二月 尾崎道裕師)

生きていくことも死んでいくことにも覚悟が必要です。その覚悟を持たせて頂くのがお念仏です。必ず覚りが開けるとおっしゃって下さるのですから、その道を歩ませて頂くのです。(三月 味府浩子師)

お念仏は、いつでも、何処でも、誰でもできることであり、その姿を残すだけでも世の中への御恩報謝できる道であります。

(四月 藤岡良治師)

## 親鸞聖人と讃の教え

南無阿弥陀仏をとけるには

衆善海水のごとくなり

かの清浄の善身にえたり

ひとしく衆生に回向せん

(高僧和讃)

私たちが救い取る「南無阿弥陀仏」の徳は、広大な海が湛える海水のように満ちあふれています。この大いなる徳は、多くの人のご縁によって私にも伝えられました。今度は私を縁として、多くの人へとお念仏を伝えてまいりましょう。

世間には色んな会や団体があります。しかし最近よく聞くのは、いずれも人が集まりにくくなったと言うことです。仕事やプライベートが忙しいこともあるでしょう。また他人と合わせるのが煩わしいと言ったこともあるかと思えます。

私自身この二年間、小学校のPTAに参加させていただきました。当初は忙しいし、余計な仕事が増えるからお断りしていましたが、いざ始まると、もし関わっていないければ会わなかった出逢いがあり、やりがいがあったと思っています。

毎年この時期になるとPTAの人材が居ないとか、活動自体の不要論が出て来ます。もちろん問題点も多く改善して行かなければならないこともあります。大切なのは「出来ない」とか「嫌だ」ではなく、「自分には何が出来るか」ではないでしょうか。

浄土真宗は「南無阿弥陀仏」の徳を慶ぶ者の集まりで、それを御同朋・御同行と呼んでいます。私たちは先祖から相続していただいた、お念仏を周りの人たち、子や孫に伝えていく必要があります。その事を慶びに行きたいものです。





浄土真宗の僧侶らを中心にした

「震災支援を続ける会」があります。

東日本大震災から現地におもむき、たこ焼きの炊きだしや、仮設住宅に避難されている方々との交流、傾聴活動などを続けてこられました。

またこれまでに、三千余りの生活用品セットを提供されてきました。

この度の熊本地震でも多くの仮設住宅が建設される予定ですが、実際生活する上で、キッチン用品や食器類が無いのが現状です。そこで二千セットを目標として以下の品目を募集されています。全ての品目が無理でも、ご家庭で余っている物がありましたらご協力をお願いいたします。ただし、全ての物品につきまして、新品・未使用品に限らせていただきます。

また物品購入等への支援金も受け付けいたしますのでよろしくお願いいたします。重誓寺までお持ち頂ければお送りさせていただきます。

### 募集品目

(1) プラスチック製衣装ケース  
(以下の商品を入れるものとして)

- (2) 茶碗×4
- (3) 湯のみ×4
- (4) お箸×4
- (5) お椀×4
- (6) コップ×4
- (7) お皿【大】×4
- (8) お皿【小】×4
- (9) スプーン×4
- (10) 急須
- (11) しゃもじ
- (12) 包丁
- (13) まな板
- (14) なべ【大】
- (15) なべ【小】
- (16) フライパン
- (17) やかん
- (18) 菜箸
- (19) フライ返し
- (20) おたま
- (21) ステンレスポット
- (22) 食器用洗剤
- (23) スポンジ
- (24) タオル (梱包に利用します)

※以上の物品が

セット内容となります。



重誓寺 HP <http://juseiji.net> E-mail [info@juseiji.net](mailto:info@juseiji.net)

寺報はバックナンバーを含め、ホームページでご覧いただけます。  
ご意見、ご質問等がありましたら、メールでもお寄せ下さい。

震災支援を続ける会ホームページ

<http://sien-t.info/>